

出張報告

大石高志 (神戸市外国語大学)

出張の詳細

1. 旅行者の所属・職・氏名
神戸市外国語大学 外国語学部 准教授 大石高志
2. 用務内容
新学術領域研究「国家の輪郭と越境」プロジェクトに関する資料収集と現地調査
特に、インド人の商人・移民に関する文献その他の資料収集
3. 用務先
インド国 (コルコタ、デリー) および シンガポール
インド国立文書館、インド国立図書館、ネルー記念博物館・図書館など
4. 期間
2009年2月17日 — 2009年3月1日

調査内容とその学術研究的背景

- 1 : インド人商人の広域ネットワーク
戦前の日本 (神戸・大阪) 滞留のインド人商人とそのネットワーク
ムスリム、ヒンドゥー、パールシー
日本人製造家や商人の調査 : インド人商人のパートナーもしくは競合相手
カルカッタにおける日本人
- 2 : 日本の工業化とインド人商人 : 制度的背景
軽工業製品もしくは雑貨…マッチ、ガラス製品、綿製品、自転車など
商標・意匠制度の不完全性と不均衡性
英領インドでの制度不履行→広域性に伴う不確実性やリスクの増大
インド人商人の対応…在来組織性による補完 ; 文化資源の攻撃的動員
- 3 : ナショナリズムとその物象化
モノへの仮託…スワデーシー : 反英民族運動の一部としての英製品ボイコットと
インド国産製品への代替運動
日本軽工業製品の位置づけのあいまい性
イギリス製品でない ; アジアの旗手としての日本 ; 代替品として
→しかし、国産ではない
ムスリム資本家 (広域ネットワーク保有の) への懐疑
日本製軽工業製品への集中的関与→国産運動への足枷 (もしくは逸脱)